

霊長研「解体」の報道について

【ご意見・ご要望】(投稿日:2021年10月15日)

京都新聞のHPに『京大が霊長類研究所を事実上「解体」へ 世界的な拠点、研究資金不正の舞台』と題する記事が10月14日付で掲載されました。これについて、以下の通り質問いたします。

1. 記事の内容は事実でしょうか。
2. 記事の書き方は直接的ではありませんが、「資金不正に対する懲罰として霊長研を『解体』する」かのような印象を受けます。研究所全体が件の不正にかかわっていたならまだしも、関係していたのは霊長類研究所(以下「霊長研」)の一部だったように記憶しています。もしそうであればかなり理不尽な措置のように思いますが、件の資金不正に関連して霊長研を再編しようとしているのでしょうか？
3. 霊長研には理学研究科生物科学専攻の分科も設置されていますが、理学研究科には霊長研の組織再編について話を通している(通知している・承諾をとっている)のでしょうか？
4. 霊長研で現在行われている研究はどうする予定でしょうか？
5. 現在霊長研に所属している学生についてはどうなる予定でしょうか？
6. 霊長研あるいは同教員による講義は今後どうなる予定なのでしょうか？

以上、回答願います。

【回答】(回答日:2021年10月25日)

(回答部署:企画部企画課)

お問い合わせの件について、現時点でお答えできることはございません。
今後、お答えできる段になりましたら発表させていただきます。